



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名

聖路加国際病院 内科/循環器内科 鈴木 隆宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 内科/循環器内科 鈴木隆宏

冠動脈疾患の疑いと診断された方を対象とした

冠動脈疾患に対して最初に行った検査が

その後の治療等に及ぼす影響の検討

1.研究の対象

2003年1月～2020年6月までに、冠動脈疾患の疑いと診断された方のうち、最初の検査として冠動脈CT、心筋負荷シンチグラフィ、運動負荷心電図、冠動脈MRIのいずれかの検査を当院で行った方を対象とします。

2.研究の目的・方法

本研究の目的は、冠動脈疾患が疑われる患者さんで、冠動脈CT、心筋負荷シンチグラフィ、運動負荷心電図等を外来で施行された方を対象に冠動脈CTの有用性を明らかに、冠動脈疾患の予後を改善させることです。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～西暦2020年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

2003年1月から2020年6月までに当院にて初めて冠動脈CT、心臓負荷シンチグラフィ、運動負荷心電図等を行った患者さんのデータを調査します。主なデータは以下の通りとなります。

《情報》

- 患者背景:ID, 検査前年齢, 性別
- 一般検査:血液検査(血算, BUN, Cr, eGFR, LDLコレステロール, HDLコレステロール, コレステロール, 尿酸, HbA1c, CK, CK-MB, 心筋トロポニンT, NTproBNP)
- Vital signs:検査前血圧
- 初回検査前と3カ月後の内服薬(降圧薬, 脂質降下薬, 糖尿病薬, 抗血小板薬, 硝酸薬)
- 心エコー所見:EF
- 初回検査後非侵襲検査施行日(冠動脈CT, 運動負荷心電図, 核医学シンチグラフィ)
- 初回検査後冠動脈造影検査施行日
- 初回検査後冠動脈血行再建術施行日
- 初回検査後ACS(急性冠症候群)による血行再建施行日(定義:peak 心筋トロポニン, peak CK/CK/MB, ECGから定義)
- 死亡日/死因